

# 初心者から楽しめる 若狭の山々を歩こう!

福井  
あのまち  
この町  
WAKASA AREA INFORMATION  
2023.12.4 秋・冬号



針畑越の峠道



三十三間山に向かう稜線



頭巾山のシャクナゲ



野坂岳のブナ林

自然の中に身を置きながら  
ゆったりと山を散策する「トレッキング」が  
老若男女を問わず人気です。  
若狭地域は隣接する京都府や  
滋賀県との県境の山が低いうえ、  
登山口までのアプローチも比較的短いことから、  
気軽に山歩きを楽しめることができます。  
若狭の山々をのんびりと歩いて  
心身をリフレッシュしませんか。

## INDEX

- 2面 若狭の山の魅力 小浜山の会会長 木本茂氏寄稿  
登山を楽しむために守るべきポイント
- 3面 敦賀市  
敦賀三山(野坂岳・西方ヶ岳・岩籠山)  
紫式部も歩いた深坂古道、家康ゆかりの地①
- 4~5面 美浜町・若狭町  
ふくいSATOYAMAトレイルわかさ三方五湖コース  
美浜町 若狭路・美浜トレイル、家康ゆかりの地②  
若狭町 熊川トレイル、三十三間山、家康ゆかりの地③
- 6面 小浜市  
鱈街道、久須夜ヶ岳
- 6~7面 おおい町  
名田庄トレイル、八ヶ峰、頭巾山
- 7面 高浜町  
青葉山・青葉山ハーバルビレッジ  
北斗七星に彩られた若狭一の山城
- 8面 若狭路マップ

※各面のコースタイムは、ひとつの目安としてみてください。休憩時間は別途必要です。

# 敦賀市

## 敦賀三山に登る

敦賀半島のほぼ中ほどにあり、山体は花崗岩でできており山肌は白く奇岩も点在。また、植生も麓は暖地性のものであるのに対し、山頂付近にはブナ林が広がるなど植物の種類も多く、近辺の山とは少々違った趣を持っています。

登山コースとしては、敦賀半島東岸常宮集落から往復するか、北の蝶螺ヶ岳へ縦走し浦底集落に降りる浦底コースが一般的。かなりの体力を使うため、ファミリーハイキングなら往復ルートをおすすめします。



●JR敦賀駅から登山口のある常宮神社までは車なら約20分、バス(福鉄バス)なら約30分。常宮神社→25分→展望台→40分→銀命水→25分→オーム岩→40分→西方ヶ岳頂上。登り…2時間10分、下り…1時間20分

### 西方ヶ岳 (さいほうがだけ、標高764m)

野坂岳 敦賀富士とも呼ばれる敦賀最高峰の山です。主要な登山ルートは野坂いこの森、山集落、井ノ口からの3本ありますが、野坂いこの森から登るコースは道がきれいに整備されており、家族連れやハイキングならばこのルートの往復がおすすです。花や新緑・紅葉・ブナ林の樹水など四季を通じて楽しめるのも魅力で、小学校の課外授業で登られるなど市民に親しまれています。

頂上は広々としており、眼下には敦賀市街はもちろん福井方面には白山、滋賀方面には琵琶湖を望むことができます。



●JR小浜線栗野駅から徒歩約40分で野坂いこの森登山口。自動車では、舞鶴若狭自動車道敦賀南S→マートICから約10分。栗野駅→40分→野坂いこの森キャンプ場→30分→トチの木地蔵水場→55分→一ノ岳→60分→野坂岳頂上。登り…3時間5分、下り…2時間20分

### 野坂岳 (のさかだけ、標高913m)

### 岩籠山 (いわもりやま、標高765m)



●駄口ルートはJR新定田駅から徒歩約30分。登山口→15分→稜線→15分→岩場→40分→稜線→35分→崩落地点→30分→インディアン平原→15分→山頂。登り:2時間30分、下り:2時間5分

登るコースによっていろいろな楽しみのある山で、こじんまりとした山頂からの眺めも良く、北側には敦賀湾と敦賀市街、南側には遠く琵琶湖まで望むことができます。山頂の東には「インディアン平原」と呼ばれるクマザサの平原が広がり、なだらかに起伏する草原には花ごころの巨石が点在しています。

一般的には市橋ルート、駄口ルートなどがあります。市橋ルートは沢沿いに登るコースで夏でも暑さを苦にせずに登れますが、沢を渡る箇所が多く降雨時には注意が必要です。駄口ルートは途中にブナ林が広がり、道も良く整備されています。

### 紫式部も越えた深坂古道



古来、越前国と近江国を結び物資を輸送する最短経路は、敦賀から深坂峠を越えて滋賀県長浜市塩津を結ぶ塩津街道でした。この塩津街道を来年の大河ドラマの主人公で平安時代中期の歌人紫式部が父の藤原為時の越前国守赴任に随行し、最大の難所とされた深坂峠(標高370m)を越える際に「知りぬらむ往き来にならす 塩津山 世に経る道は からきものぞ」という歌を詠んでいます。

●この峠越えの道深坂古道へはJR北陸線新定田駅から徒歩10分。片道2時間ほどの行程。(P2参照)

### 金ヶ崎城跡・天筒山城址

大河ドラマの主人公徳川家康は、織田信長の越前朝倉氏攻めに同行したと伝わり、敦賀をはじめ若狭に足跡を残しています。越前朝倉氏攻めで敦賀に入ると天筒山城や金ヶ崎城を落とす長軍ですが、同盟を結んでいた浅井長政の裏切りにより、ここ金ヶ崎から京へと逃げ帰りました。「金ヶ崎の退き口」として語り継がれており、家康は秀吉とともに殿を務めたとされています。

金ヶ崎城跡から天筒山城・ラムサル条約湿地に登録される中池見湿地を結ぶ金ヶ崎トレイルも整備されています。3.2キロ、片道約2時間の行程です。

●金ヶ崎へはJR敦賀駅から約10分。金ヶ崎宮下車(P8参照)



# 若狭の山の魅力



若狭地域には京都府滋賀県との府県境を中心に登山対象となる山が20程度あり、さらにこれらの府県境を横切って、昔京都府や滋賀県の交通路として利用された峠が数箇所ある。最高峰は大御影山の950mと低山ながら、いくつもの魅力を秘めているので、そのうちから3つの魅力を紹介したい。

まず1つ目の魅力は、山頂から海が眺められることである。西の青葉山(西峰)からは内浦湾の絶景が見られる。青葉山は若狭富士とも呼ばれ、高浜町の和田海岸から見る海に浮かぶ青葉山の姿は秀逸である。また、小浜市の多田ヶ岳からは、小浜市街地の先に小浜湾が美しい。そして、東にある西方ヶ岳・蝶螺ヶ岳からは、敦賀湾に浮かぶ白砂が美しい水島が見える。水島は、「北陸のハワイ」とも呼ばれ、夏場は近くの港から船で上陸できる。その他にも、多くの山から海が眺められるし、三十三間山からは三方五湖、琵琶湖も見ることができ、車で行けるレインボーライン山頂(梅丈岳)からは、雄大な日本海と眼下の三方五湖が美しい。また、エンゼルライン山頂(久須夜ヶ岳)からは、西の青葉山方面と東の越前海岸方面の展望が広がっている。久須夜ヶ岳の北側の海岸には蘇洞門と呼ばれる景勝地がある。通常、蘇洞門は遊覧船での観光となるが、久須夜ヶ岳山頂から蘇洞門方面に下る登山道があり、登山道の終盤付近で、眼下に大門小門入口の断崖絶壁を間近に見ることができ、

2つ目の魅力は、ブナ林など、美しい広葉樹の林などが広がっていることである。ブナ林は、八ヶ峰、百里ヶ岳、駒ヶ岳、三十三間山、大御影山、野坂岳、西方ヶ岳などいたる所で見ることができ、春の新緑、秋の紅葉、冬枯れの木々と、一年を通じて楽しむことができる。近年、食害が温暖化が良くならないが、林の中の草、灌木がなくなり、林の美しさを高めている。(これは、将来を考えた場合、あまり良くないことかもしれないが)植林が多くなっている中、ブナ林などの広葉樹の林は貴重である。ブナ林以外でも、駒ヶ岳のカヌエの林、頭巾山のシャクナゲ、三十三間山のヌズキなども一見の価値がある。

3番目の魅力は、多くの峠道が残っていることである。若狭地方は、京都、滋賀と県境を接しており、鯖街道に代表されるように、これらの県との往来に使われてきた古道(峠道)がいくつも残されている。年月とともに、消失してしまった道もあるが、京へと続く針畑越の峠道、西の鯖街道と言われる知井坂は、今もたかくの人に歩かれている。その他、マキノに続く栗柄越えや、近江坂古道なども健在である。その他にも県境を横断し、いくつもの峠道が残っており、歴史を感じながら峠道を探検するのも楽しい。また、これらの峠道をつなぐように、県境稜線上には、高島トレイルや名田庄トレイルなどが設けられており、稜線歩きも楽しい。

以上、3つの魅力を紹介したが、番外として、雪山の魅力も紹介したい。この地方の積雪はそれほど多くないが、三十三間山・轆轤山の稜線や、美浜町新庄から大御影山に続く尾根道などは、スノーシュー・ハイクの好適地として、たくさんの入山者がある。真っ白な尾根道や、雪の平原などは、一度味わって忘れられない。

小浜山の会 会長 木本 茂氏

登山を楽しむために守るべきポイント

- ▶【準備編(山歩きの服装と持ち物)】  
標高が100m上がるたびに気温は0.6度下がります。保温対策が十分にしましょう。
- ▶レインウェア 雨だけでなく肌寒いときには「コート代わり」にも使えます。トレッキングシューズ 不安定な山道でもグリップがよく、足首をしっかり包み込んでくれる。ヘッドランプ 登山地図・コンパス、帽子、手袋、トレッキングポール、熊よけ鈴など。
- ▶【実践編】  
登山開始前 必ず登山計画を家族や警察などに連絡しましょう。
- ▶ゆとり歩くスピードは平地の2分の1か3分の1くらいで、歩幅は肩幅くらいが目安です。急な傾斜では歩幅をより小さく。
- ▶道迷いの対処法 山での遭難原因の第一位は道迷いです。「おかしら」と感じたら地図でルートを確認しましょう。携帯電話も便利ですが使えないこともあり、必ず地図とコンパスを携行しましょう。迷ったときには先に進まず、はつきりとした地点まで引き返すことも大事です。躊躇してると深みにはまることになりま。
- ▶転倒 転落 滑落の危険を防ぐには 危険な場所は事前の注意喚起とゆとり歩くことを心がけましょう。危険な場所が終わった時がむしろ危険です。注意を怠らず、歩きながらカメラを出すなど別の動作をした時も危険です。
- ▶疲労を貯めない歩き方を 朝は元気なため、歩き方が早くなってしまうが、1時間は努めてゆとり歩きましょう。膝を90度以上曲げると足への負担が増えます。できる限り膝を曲げない小さい歩幅で歩きましょう。事故の多くは下りで起きています。目的を達成した際の疲れと疲労で判断力が緩んでくるためです。休養をとり、水分と栄養を補給しましょう。アミ酸は筋肉のダメージを軽減します。水分はスポーツドリンクが良いでしょう。
- ▶落雷に注意 音や光で早めに察知し、可能なら小屋に逃げることが一番です。無理な場合は、高い木や頂上に離れたら、尾根や岩場では姿勢を低く保ち、多人数のときは分かれて雷雲が通り過ぎるのを待ちましょう。

# 若狭町

**熊川トレイル 自然を満喫できるコース**

日本海産物などを小浜から京都に運び、都の食文化を支えてきた鯖街道の重要な宿場として栄えた熊川宿。重要伝統的建造物群保存地区に選定され、往年の繁栄を偲ぶ街並みが保存されています。2015年には熊川宿を含む鯖街道が日本遺産に認定され、多くの観光客でにぎわいを見せています。

この熊川宿からおよそ400m、15分ほどで着く熊川城跡から若狭駒ヶ岳(標高780m)につながる全長約11kmの「熊川トレイル」は、若狭の豊かな自然を満喫できるトレッキングコースです。熊川宿から城跡までのルート上には展望デッキが3カ所設けられ、急斜面には階段や手すりも付られています。また、今年4月には、道の駅「若狭熊川宿」の隣に、広場と駐車場が一体となったポケットパーク「熊川トレイルゲートウェイ」も完成しています。

●熊川宿・熊川城跡・お花見広場・溪流広場  
●若狭森林公園・若狭駒ヶ岳 往復約8時間



熊川城跡



熊川宿の街並み



山頂からの眺望



●車で舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから約15分  
●車で舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから約15分  
●倉見(駐車場)登山口↓40分/最後の水場↓40分/夫婦松↓30分/風神↓20分  
●山頂。登り約2時間10分、下り約1時間40分

# ふくいSATOYAMAトレイル わかさ三方五湖コース

## 三方五湖湖畔を歩いて美しい自然を満喫



わかさSATOYAMAトレイル わかさ三方五湖コース  
ゴコイチサイクリング三方五湖全周コース

福井県では、ふくいの里山やその周辺の名所・旧跡、美しい自然環境を歩きながら巡るトレイルコースを設定しており、若狭地域では、美浜町と若狭町にまたがる三方五湖周遊コースが選ばれています。

万葉集にも詠われる古より名勝地として名高い三方五湖をぐるぐるめぐると、全長約30kmにおよびます。高低差はさほどありませんが細かいアップダウンが続くコースです。最近では「ゴコイチ」と称するサイクリングコースができ、人気を博しています。

ふくいSATOYAMAトレイルは、若狭町向笠地区の浄林寺付近をスタートして時計回りに三方湖、水月湖、日向湖、久々子湖沿いを歩き、久々子湖南端の若狭町気山地区に戻ります。総延長は約26kmですが、トレイルマップでは3つのコースを推奨しています。

▼里山を通る梅の道(若狭町向笠地区・成出地区、4.5km、約2時間)  
地域の特産品である梅林を通り、里山の美しい農村風景を楽しめます。梅の花が咲き誇る3月初旬から中旬がおススメ。

▼水月湖沿いの歩道(若狭町海山地区・気山地区、6.5km、約1時間40分)  
水月湖の北端沿いを歩くコースです。観光船レイククルーズ乗り場からほど近い熊野神社をスタートし、起伏のない平坦な歩道を歩くため、風光明媚な湖畔の風景を楽しめます。ゴール付近の浦見川沿いは紅葉の美しさが評判です。

▼久々子湖沿いの歩道(美浜町久々子地区・若狭町気山地区、3.5km、約1時間)  
久々子彫刻の森付近をスタートし、湖の南端がゴールです。海に近いため磯の香をほのかに感じながら湖畔の歩道を進みます。起伏もなく平坦な道を歩きながら、様々な表情を見せる久々子湖の景色を楽しめます。

# 美浜町

## 若狭路・美浜トレイル

### 眺望と自然が素晴らしいコース



美浜町の南部に位置する新庄地区。滋賀県との県境になる山脈はかつて信仰の山であったことを伺わせる名を持つ山々が続いています。この新庄の山々が今、若狭路・美浜トレイルとして、日本海や琵琶湖の眺望も素晴らしい人気の登山ルートになっています。

- 1 大御影山(大日岳)ルート(岩谷山登山口↓大日岳↓大日尾根→能登又分岐→大御影山山頂→能登又分岐→能登又登山口。約8.5km、約6時間)  
若狭路・美浜トレイルの中でも絶景を楽しめます。大御影山からは大谷山、寒風山、栗柄峠、赤坂山、明王の禿(三國山)と県境を進むことができ、ブナ原生林、日本海、琵琶湖を望むことができます。
- 2 松屋地蔵大権現↓大御影山ルート(松屋集落↑登山道入口↑見晴台標識↑大権現岳山頂↑船窪ノ口尾→大御影山山頂。約4.8km、往復約7時間)  
松屋地蔵大権現岳から大御影山までのルートが整備されました。天気が良ければ耳川沿いに続く新庄の谷から日本海までを望む見晴らしスポットがあります。
- 3 屏風ヶ滝ルート(屏風ヶ滝登山口↓屏風ヶ滝。約1.5km、往復約1時間)  
遊歩道は初心者にも登りやすく、30分ほどで白布を広げたような白練の滝、さ
- 4 雲谷山ルート(大谷原登山口↓雲谷山分岐→雲谷山。約1.9km、往復3時間30分)  
大谷原からのルートは道がよく整備され歩きやすくなっています。山頂を経て三方石観音に降りることもできます。道中は美浜の町並みや若狭湾を見渡すことができます。
- 5 その他のおすすめルート  
近江坂ルート(抜土→近江坂→大御影山。約3.5km、往復3時間20分)
- 6 赤坂山→三國山ルート(赤坂山登山口↓栗柄越→明王の禿→三國山。約5.2km、往復6時間25分)
- 7 大谷山ルート(大谷山登山口↓大谷山。約2.1km、往復2時間40分)



●若狭美浜ICから車で10分。(P8参照)

### 家康ゆかりの地② 佐柿国吉城址

若狭に入った信長軍は国吉城で軍議を重ねた後に敦賀に攻め入りました。本丸跡には平らな大石が残り、家康と秀吉が碁を打ったとされる伝説が残っています。麓にある国吉歴史資料館から遊歩道が設けられ30分ほどで城址に登ることができます。

### 家康ゆかりの地③ 腰掛の松(得法寺)

家康は若狭国に侵入した日、熊川宿に境内を構える得法寺に宿泊しています。この境内に枯れた松の幹の輪切りと根元の一部が置かれています。松くしの影響で伐採し、その一部を残したのですが、幹の直径は1mを優に超えています。言い伝えでは、この松の根元が曲がっていて、そこに家康が腰かけたと言われていいます。寺には江戸時代後期の後水尾天皇が墨書した「東照大権現」の掛け軸も残されています。日光東照宮に書き与えた書の下書きです。



●舞鶴若狭自動車道若狭上中ICから車で約15分。(P8参照)

## 三十三間山

(さんじゅうさんげんさん、標高844m)

若狭町と滋賀県高島市の県境にある三十三間山は、京都の三十三間堂の棟木に使う材木を切り出したことに由来するそうです。山頂直下にはクマザサとスキの群生する大草原が広がり、若狭湾や滋賀の山々、遠くに白山も眺められます。

# 高浜町

**青葉山** (あおばやま、標高906.1m)

高浜町と京都府舞鶴市の境界に位置する山で、その美しい山容から別名「若狭富士」とも言われています。東峰と西峰の2つの峰からなり、見る方向から形が変わります。

この山は約500種類

また、本堂や金剛力士像が国指定重要文化財に指定されている北陸三十三ヶ所観音霊場第一番の中山寺、西国三十三ヶ所霊場第29番所の松尾寺もあり、歴史に触れることもできます。

登山道は山から見る海の風景を最短で手に入る松尾寺からのコース、山丸ごとを満喫できる中山寺から松尾寺への縦走コースなどいくつかあり、山道も整備されています。近年は中山寺から徒歩で7分のところにある青葉山ハーバルビレッジからの登山が人気です。



●JR小浜線青郷駅から車で10分。青葉山ハーバルビレッジ先の登山口駐車場→25分→高野道合流点→40分→展望台→20分→馬の背→15分→東峰→5分→クサリ場→20分→西峰。登り2時間5分、下り1時間45分。(西峰から松尾寺へは1時間20分)



クサリ場

## TOPICS

### 青葉山ハーバルビレッジ

薬草の宝庫である青葉山のもとにある青葉山ハーバルビレッジは、薬草に特化した食や薬膳茶づくりなど、おいしい空気と薬草で楽しみながら健康になれる場所です。カフェやショップ、キャンプ、BBQ、ハーブ園、マルシェイベント、トレーニングジム、キッズ遊び場、展望台などを備えています。



# おおい



## 頭巾山

 (とうきんざん、標高874.1m)

名田庄村と京都府の綾部市、旧美山町(現南丹市)の境にある山です。遠くから見ると山の形が修験者山伏の被る頭巾に似ていることから名づけられたとされます。シャクナゲの自生地としても知られ、開花時期の4月下旬から5月上旬にかけては多くの登山者が訪れます。福井県側と京都府側のルートがありますが、福井側から登ると落差36mの野鹿の滝があり、滝見物を兼ねて付近を散策するのがおすすめです。

●JR小浜線小浜駅から車で1時間。野鹿の滝駐車場→40分→登山口→60分→山頂。登り1時間40分、下り1時間10分。



野鹿の滝

# 町

**名田庄地域を周回**

**人気の山々を結ぶ**

**ロングトレイルコース**

おおい町では名田庄地域を周回する全長100kmのロングトレイルの整備を進めており、今年度中の整備完了を目指しています。

ルートは名田庄地域の八ヶ峰や頭巾山、さらには京都府、滋賀県境の三国岳といった山歩き愛好者に人気の山々が多く、尾根と麓を結ぶ登山道も無数にあります。また、かつては京と若狭を結んだ街道でもあったことから、山道を歩きながら美しい自然風景を楽しめることに加え、地域の歴史や文化に触れられることも大きな魅力です。

名田庄トレイルはこうした既存の山道を活用し、障害物の撤去や道標を設置して安全で魅力的な山歩きをできるようにします。おおい町側からは下段で紹介する八ヶ峰、頭巾山からのコースがおすすめです。

## 八ヶ峰

 (はちがみね、標高800.0m)

山頂からは山城、河内、摂津、近江、越前、丹波、丹後、若狭の八カ国が展望できるとされ、これが山名の由来とされています。近年は木々の成長で展望が悪くなっていますが、若狭湾や周囲の山々を楽しめます。八ヶ峰の東西にはそれぞれ知井坂と五波峠があり、京と若狭をつなぐ街道が通っていて、なかでも知井坂は往來の多い峠道でした。

登山道は大きく4つのルートがありますが、八ヶ峰家族旅行村からのコースと五波峠からのコースが家山向けです。ブナの自然林があり、山頂だけでなく途中の道も楽しめます。



五波峠へ

# 小浜市

**鯖街道** 若狭と京を最短で結んだ針畑越ルート

その昔、若狭湾で水揚げされた海産物を背負い、峠を越えて京の都へと運ばれていました。海産物の中でもサバが特に多かったことから、近年こうした道を「鯖街道」と呼ぶようになってい

ます。経路は複数ありますが、主なものとしては、最も多く物資が往来した「朽木ルート」、最短距離で結ぶ「針畑越ルート」があげられ、人気のトレッキングコースとなっています。

針畑越ルートは全長72km、3〜4日の行程となりますが、往時の姿が各所に残された魅力あふれるルートです。1日コースを選ぶなら遠敷川の中流にある鶴の瀬、針畑峠の往復(13km)がおすすです。

鶴の瀬の水は名水百選のは

か、豊かな自然環境から水源の森百選にも選ばれています。また、奈良東大寺二月堂のお水取りに先駆けて行われる神宮寺のお水送りの地でもあります。遠敷川を遊り峠道の拠点となる上根来集落でしばし休憩のあと進むと鯖街道と記した石碑があり、いよいよ山道に入ります。ゴザや池の地蔵などの史跡を見ながら登っていくと針畑峠に到着。峠の先は滋賀県です。

●鶴の瀬→150分→上根来集落→30分→根来坂登山口→60分→池の地蔵→50分→針畑峠。行き4時間50分、帰りが2時間20分。



鶴の瀬



池の地蔵

## 久須夜ヶ岳

 (くすやがだけ、標高619.0m)

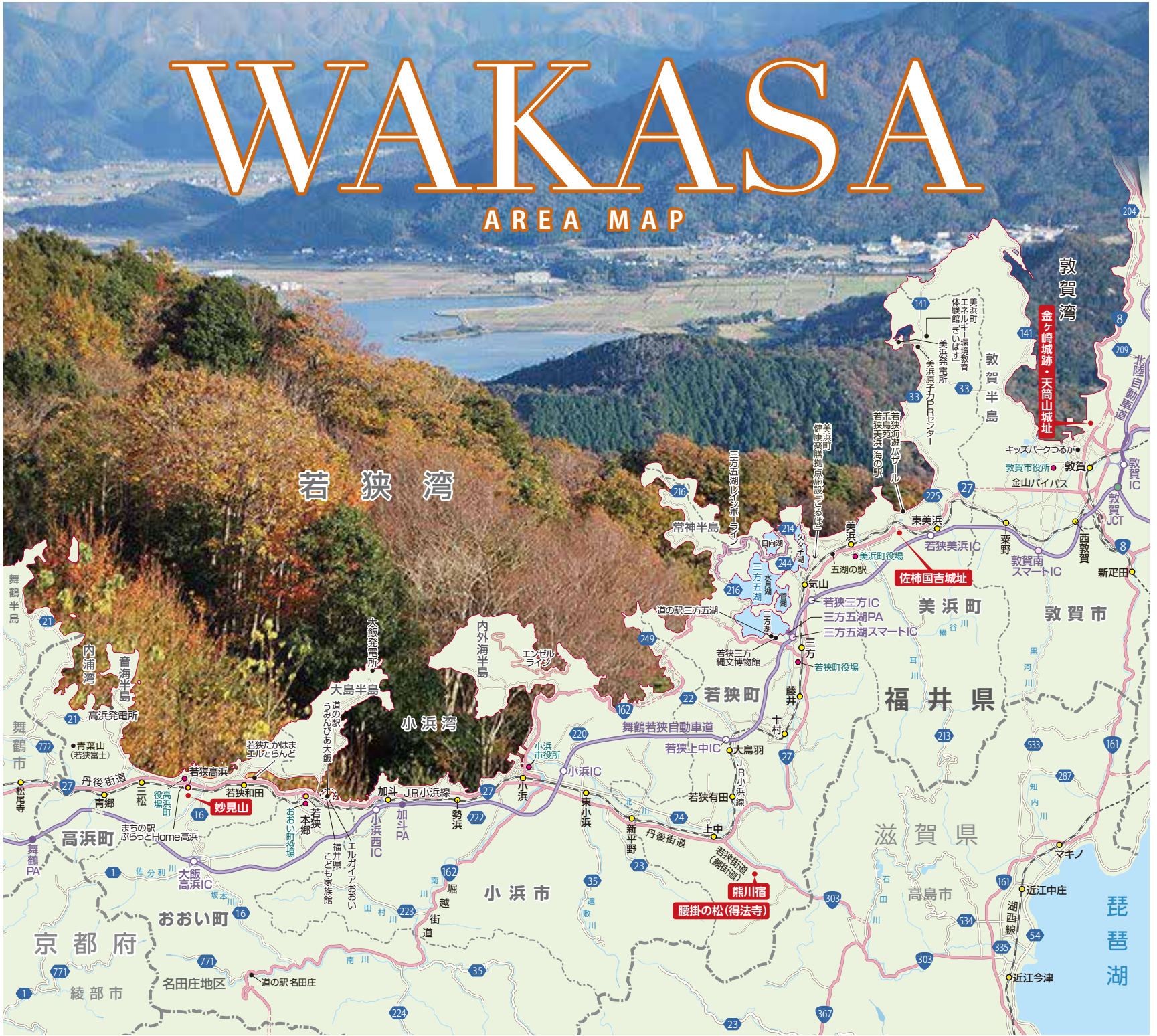
内外海半島の中央に位置し、山名は南麓の堅海に鎮座する久須夜神社によるものとされ、元は山全体がご神体であったと言われています。山頂近くまで道路(エンゼルライン)が開通し、駐車場から10分足らずで頂上へ。展望台からは小浜湾に浮かぶカキや真珠の養殖筏、若狭の山々など大パノラマが広がります。

半島の北側は6kmにわたって断崖絶壁、奇岩、洞窟が続く景勝地があります。通常は観光遊覧船から眺めるのですが、歩いていくこともできます。頂上駐車場近くにある蘇洞門登山口から自然林を下り、三差路(泊乗越)を右に折れ九十九折の道を下っていくとやがて眼下に海が見えはじめ、名勝・大門小門にたどり着きます。

●頂上駐車場→30分→泊乗越→80分→大門小門。行き約1時間50分、帰りが約2時間10分。



蘇洞門大門小門



### 交通アクセス

JR利用	出発		敦賀駅	武生駅	福井駅	芦原温泉駅
	大阪から	大阪駅	特急サンダーバード	1時間19分	1時間39分	1時間47分
東京から	東京駅	東海道新幹線ひかり(米原駅より特急しらさぎ)	2時間40分	3時間1分	3時間15分	3時間27分
	東京駅	北陸新幹線かがやき(金沢駅より北陸本線特急)	4時間	3時間28分	3時間10分	3時間3分
名古屋から	名古屋駅	東海道新幹線ひかり(米原駅より特急しらさぎ)	55分	1時間16分	1時間29分	1時間41分
	名古屋駅	特急しらさぎ	1時間34分	1時間52分	2時間5分	2時間17分

※乗り継ぎ時間を含めません。

高速バス利用 名古屋駅から敦賀ICまで2時間

車利用

大阪から 敦賀ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由。  
 東京から 敦賀ICまでは、東名高速道路→新東名高速道路→名神高速道路→北陸自動車道経由。  
 名古屋から 敦賀ICまでは、名神高速道路→北陸自動車道経由。

大阪から 車で敦賀ICまで 約2時間  
 東京から 車で敦賀ICまで 約5時間半  
 名古屋から 車で敦賀ICまで 約1時間半

### 福井県内の電力関連PR施設

福井県内には関西に電気を送り届けている原子力発電所があります。県内にある原子力発電について学べる施設等をご紹介します。

#### 美浜原子力PRセンター(美浜町)

美浜原子力PRセンターでは25分の1発電所模型や原子炉内部を実物大の模型と映像でリアルに再現した体験シアター、VR(バーチャルリアリティ)による美浜発電所紹介などを体験できます。センター内1Fのカフェ「NEU」では、水晶浜の美しい景色をご覧いただけます。

- ▶ガイド:開館時間は午前9時~午後5時、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始
- ▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「若狭美浜IC」から車で約20分/JR小浜線「美浜」駅下車 タクシー約30分
- ▶住所:福井県三方郡美浜町丹生 [Tel] 0770-39-1210



25分の1発電所模型

#### 若狭たかまエルどらんど(高浜町)

若狭たかまエルどらんどはエネルギーを学ぶ体験型サイエンスパーク。全天候型の大温室「トロピカルワンダー」では、子どもから大人まで楽しめる空中アスレチックなどスリル満点のさまざまなアクティビティを体験できます。

- ▶ガイド:開館時間は午前9時30分~午後5時(空中アスレチックは午前10時~午後5時)、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始。一部施設のみ有料。
- ▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「大飯高浜IC」から車で約10分 JR小浜線「若狭和和田」駅下車 徒歩約8分
- ▶住所:福井県大飯郡高浜町青戸4-1 [Tel] 0770-72-5890



空中アスレチック

#### エルガイアおおい(おおい町)

エルガイアおおいでは「考えよう!エネルギーの未来と地球の未来」と題し、松本零士氏プロデュースの宇宙発電所アトラクションやVR(バーチャルリアリティ)映像システムによる「原子力発電所見学ツアー」など楽しみながら学び、発見できるミュージアムです。

- ▶ガイド:開館時間は午前9時~午後5時、休館日は毎週月曜日(休館日が祝祭日の場合は翌平日)・年末年始
- ▶交通アクセス:舞鶴若狭自動車道「小浜西IC」から車で約6分 JR小浜線「若狭本郷」駅下車 徒歩約20分
- ▶住所:福井県大飯郡おおい町成海1-2 [Tel] 0770-77-2144



宇宙発電所をイメージしたアトラクション

※設備点検や天候等により、臨時休館となる場合があります。お出かけの際には事前に当該施設のホームページをご確認ください。